



暗記パンより楽に暗記しよう



仙台第三高等学校 A4班

背景

英単語や古文単語を覚える際に、書いた方が良いのか、それとも発音した方が良いのか迷うことがあったため、どのような方法で単語を覚えるのが一番記憶できるのか調べたいと思ったこと。

研究内容・仮説

英単語や古文単語では人によって偏りが出てしまうため、自分達で新しい言語（記号とその読み、意味の3つの要素があるもの）を作り出し、テストを行う。

仮説・・・「単語と意味を読む」が最も多くの単語を覚えられのではないか。

調査・実験の方法

テストについて

10個の単語（記号、読み、意味の3つが書かれたもの）が書いてある紙を配布し、5分間それぞれの方法で覚えてもらう



5分後、単語の意味を問うもの5問、記号を書かせるもの5問の計10問の問題を出す（解答時間2～3分）

	単語を書く	単語と意味を読む	見る
Aグループ	○	×	○
Bグループ	×	○	○
Cグループ	×	×	○

調査・実験の結果・考察

一回目：文系生66人

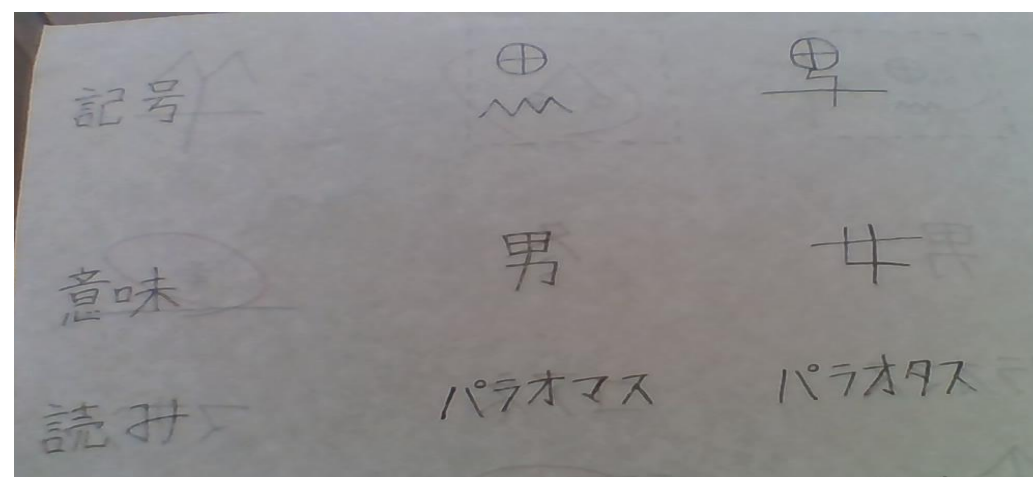
Aグループ	Bグループ	Cグループ
7.65	7.00	8.00

Aグループ・・・文字を書くことに時間がかかる

Bグループ・・・文字と読みの関連性がない

Cグループ・・・何度も繰り返し覚えられる

⇒ 画像記憶に属するのでは？



二回目：文系生33人

Aグループ	Bグループ	Cグループ
+2.7	+3.2	+2.8

Aグループ・・・1回目と同様に時間効率が悪い👎

Bグループ・・・文字と読みの関連性がある
→点数が高い

Cグループ・・・1回目と同様に繰り返し覚えられる

まとめ・今後の展望

この二回のテストを通して、文字と読みの関連があるかどうかで最適な暗記方法が異なることが分かった。また一回目のテストが画像記憶について表しているということをもふまえると、自分たちの探究に適したデータは二回目のテストの結果だと考えられる。そのため英単語や古文単語を暗記するには「単語と意味を読む」すなわち音読が最も有効だと分かった。「単語を書く」と「単語と意味を読む」を合わせた場合についても調査する価値がありそうだ。

参考文献

- ・北海道大学 <https://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/bitstream/2115/44637/1/Naka142-143.pdf>
- ・日本認知心理学会 https://www.istage.jst.go.jp/article/cogpsy/2005/0/2005_0_104/article/-char/ja/